あかしの交通事故概況

明 石 警 察 署
令和7年9月12日

令和7年8月末

1　兵庫県下交通事故発生状況

	人身事故件数	死者	傷者	重傷	物件事故
令和7年8月末	9,266	60	10,953	547	90,362
前年同期比	−812	−10	−1,018	−81	+2,267

2　明石市交通事故発生状況(第二神明道路除く)

	人身事故件数	死者	傷者	重傷	物件事故
令和7年8月末	602	2	675	35	4,196
前年同期比	−2	+2	−21	+5	+271

2−1　事故類型別発生状況

類型区分	人身事故件数	構成率	死者	傷者
自転車関係事故	167	27.7%	0	167
こどもの関係事故	31	5.1%	0	32
高齢者の関係事故	202	33.6%	0	221
※こども(15歳以下)、高齢者(65歳以上)は、類型別発生状況の内数で、構成率は全発生件数に対する割合である。				
人対車両	85	14.1%	1	85
自転車対車両	162	26.9%	0	162
車両相互	342	56.8%	1	412
車両単独	13	2.2%	0	16

ハイビームを活用しよう！

- ハイビーム(走行灯)は前方約100mを照らします。
- ロービーム(すれ違い灯)の照射範囲は前方約40m。
- ハイビームを活用すると、道路上の歩行者等を早く発見できます。
- 夜間走行はハイビームが原則です。ハイビームとロービームを適切に切り替えましょう。

早朝・薄暮の交通事故防止！

日が落ちるのが早くなり、日没後1時間以内に道路を横断中の歩行者の死亡事故が増加します。
毎年、10月～12月の歩行者の死亡事故は
○早朝 (5時から7時)　○薄暮 (17時から19時)
に多く発生しています。
そこで、外に出かけるときは、
○明るい服装　○反射材の利用
で、交通事故に気をつけてください！

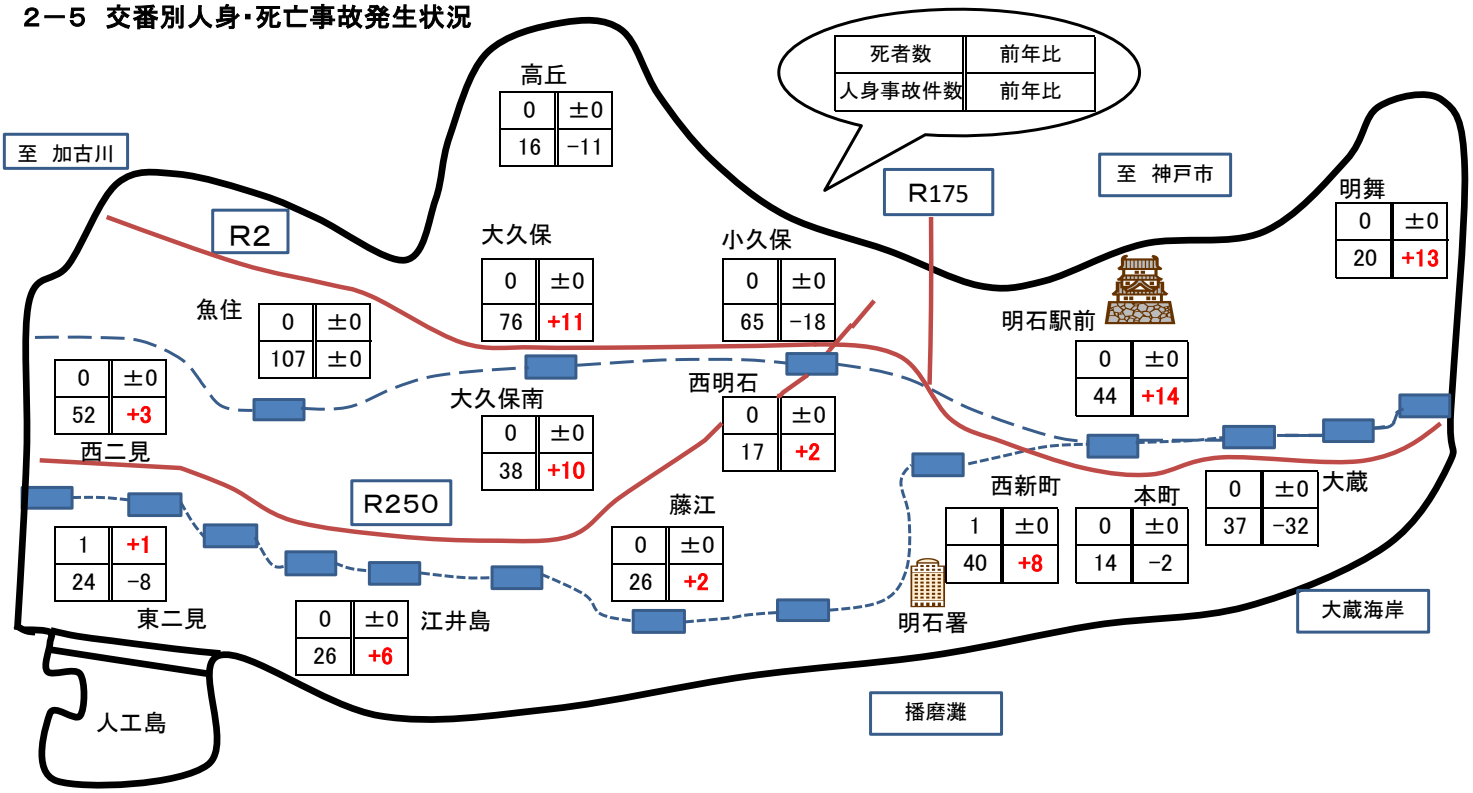
2−2　道路種類別

	合計	国道	県道	市道	その他
件　数	602	203	95	276	28
死者数	2	2	0	0	0

2−3　道路形状別

	合計	交差点	交差点付近	単路	踏切	その他
件　数	602	293	147	134	0	28
死者数	2	1	0	1	0	0

2−4　時間別発生状況

時間	昼間帯 445 (73.9%)												夜間帯 157 (26.1%)											
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時
件数	26	40	51	48	32	33	29	33	40	31	27	55	47	31	20	16	8	6	5	6	1	2	4	11
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

2−5　交番別人身・死亡事故発生状況